

イントロダクション

- 003 編集方針
- 004 報告範囲
- 005 更新履歴
- 006 事業内容と展開地域



編集方針

本レポート「ダイキングループ サステナビリティレポート 2023」は、ダイキンの持続可能(サステナブル)な成長に向けた基本的な考えと年次の活動実績、今後の計画を報告するものです。2022年度版まで開示メディアを冊子とWEBサイトに分けていましたが、2023年度版からPDF形式の本レポートに統合しました。統合報告書を補完するレポートとして、株主・投資家や評価機関を対象にESG情報をより詳細かつ網羅的に開示しています。

本レポートではダイキンのサステナビリティにかかわる活動をE(環境)・S(社会)・G(ガバナンス)の枠組みで報告し、関連する定量的データや各種理念・方針を「資料編」へまとめています。なお、文中の「ダイキン」はダイキングループ全体を、「ダイキン工業」はダイキン工業株式会社を指します。

当社は今後、毎年7月に年次報告の第1版を公開し、随時情報を更新していく予定です。また、過去3年分のバックナンバーを当社WEBサイトで公開しています。

📄 サステナビリティレポート
<https://www.daikin.co.jp/csr/report>

第三者検証

ダイキンでは、報告内容に対する信頼性の確保のために、温室効果ガス排出量と水使用量、排水量、廃棄物排出量、化学物質排出量について、ビューローベリタスジャパン株式会社による第三者検証を受けています。

📖 162 資料編 第三者検証報告書

参考にした基準およびガイドライン

- GRI(Global Reporting Initiative)「GRIスタンダード」
- TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)
- ISO26000「社会的責任に関する手引」
- 環境省「環境報告ガイドライン」

財務情報と非財務情報の開示

ダイキンは、ステークホルダーの皆様のニーズに合わせて情報開示を行っています。

ダイキンの情報開示



注意事項

2022年度の活動を報告するにあたり、データを精査、これを修正した結果、過年度のレポートと実績数値が異なっている項目があります。また、端数処理のため、合計が合わない項目があります。

将来に関する予測・予想・計画について

本レポートには、ダイキングループの将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これらは、記述した時点で入手できた情報にもとづいた仮定な判断であり、不確実性が含まれています。

従って、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象が本レポートに記載した予測・予想・計画とは異なったものとなる可能性があります。

報告範囲

報告範囲

2022年4月1日～2023年3月31日

報告対象組織

原則として、ダイキン工業およびその連結子会社を報告対象としています。

財務：ダイキン工業および連結子会社347社(計348社)を報告対象としています。

社会：ダイキン工業および連結子会社を報告対象としていますが、項目によって異なります(データ集計範囲は個別に記載しています)。

環境：ダイキン工業の生産事業所4拠点と、国内生産子会社8社、海外生産子会社58社を報告対象としています(生産拠点の95%以上をカバーしています)。

国内

ダイキン工業株式会社	
本社 (大阪市北区)	
東京支社 (東京都中央区)	
堺製作所 (大阪府堺市)	空調・冷凍機器、圧縮機
滋賀製作所 (滋賀県草津市)	空調機器、圧縮機
淀川製作所 (大阪府摂津市)	フッ素化学製品、油圧機器、空調機器、防衛精密機器
鹿島製作所 (茨城県神栖市)	フッ素化学製品

国内生産子会社 8 社

ダイキンシートメタル株式会社
ダイキンパイピング株式会社
ダイキン油機エンジニアリング株式会社
ダイキンレクザムエレクトロニクス株式会社
株式会社ダイキンサンライズ摂津
東邦化成株式会社
共栄化成株式会社
日本無機株式会社

海外

海外生産子会社 58 社

大金空調(上海)有限公司
大金機電設備(西安)有限公司
大金機電設備(蘇州)有限公司
大金空調(上海)有限公司惠州分公司
大金電器機械(蘇州)有限公司
大金制冷(蘇州)有限公司
大金空調(蘇州)有限公司
McQuay Air Conditioning & Refrigeration (Suzhou) Co., Ltd.
McQuay Air Conditioning & Refrigeration (Wuhan) Co., Ltd.
Shenzhen McQuay Air Conditioning Co., Ltd.
大金医療科技(蘇州)有限公司
Daikin Industries (Thailand) Ltd.
Daikin Airconditioning (Thailand) Ltd.
Daikin Compressor Industries Ltd.
Daikin Australia Pty., Ltd.
Daikin Airconditioning India Pvt. Ltd.
Daikin Refrigeration Malaysia Sdn.Bhd.
Daikin Malaysia Sdn. Bhd.
Daikin Research & Development Malaysia Sdn.Bhd.
Daikin Electronic Devices Malaysia Sdn.Bhd.
Daikin Steel Malaysia Sdn.Bhd.
Daikin Air Conditioning(Vietnam)Joint Stock Company

P.T. Daikin Manufacturing Indonesia
Daikin Europe N.V.
Daikin Industries Czech Republic s.r.o.
Daikin Device Czech Republic s.r.o.
Daikin Manufacturing Germany GmbH
J & E Hall Limited (United Kingdom)
Daikin Applied Europe S.p.A.
Daikin Isitma Ve Sogutma Sistemleri San. Tic. A.S.
Zanotti s.p.a.
Hubbard Products Ltd
AHT Cooling Systems
Daikin Applied Americas Inc.
Daikin Comfort Technologies North America, Inc.
Quietflex Manufacturing Company, L.P.
DAIKIN AR CONDICIONADO AMAZONAS LTDA.
AAF (Suzhou) Co., Ltd.
AAF (Shenzhen) Co., Ltd.
American Air Filter Manufacturing Sdn. Bhd.
AAF India Private Limited
AAF Saudi Arabia Limited(Saudi Arabia)
AAF-Limited (United Kingdom)
AAF International s.r.o. (Slovakia)
AAF France(GASNY)
AAF France(ECOPARK)
AAF,S.A.U.
Dinair AB
Dinair Filton SIA
AAF-Flanders
大金フッ素化学(中国)有限公司
大金フッ素塗料(上海)有限公司
江西大唐化学有限公司
Daikin Refrigerants Frankfurt GmbH
Daikin Chemical France S.A.S.
Daikin Chemical Netherlands B.V.
DAIKIN COMPOUNDING ITALY S.p.A.
Daikin America, Inc.

更新履歴

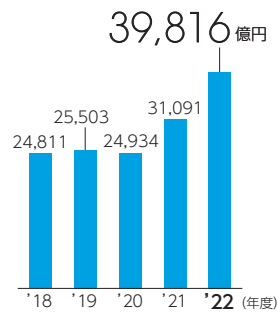
- 2023年7月 サステナビリティレポート2023を発行
- 2023年9月 ESGデータを更新
- 2023年11月 環境データを一部更新

事業内容と展開地域

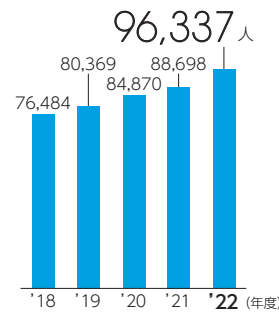
健康で快適な生活をグローバルに提供

ダイキンは、海外売上高比率が8割を超えるグローバルメーカーで、グループ全従業員の8割以上が海外で働いています。「空調」と「フッ素化学」の技術を両輪に、国や地域ごとに異なる文化・価値観から生まれるニーズに応え、人と空間を健康で快適にする製品・サービスを提供しています。

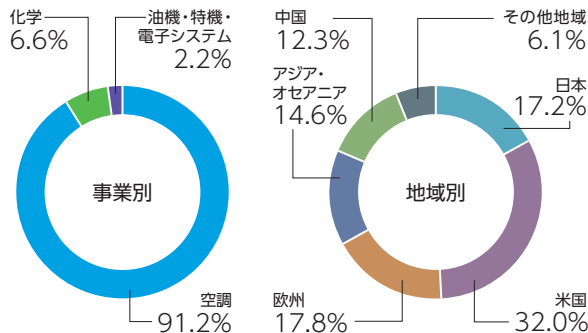
売上高 (連結)



従業員数 (就業人員数・連結)



売上構成比 (連結・2022年度)



事業内容

空調とフッ素化学の技術で、健康で快適な生活を提供

空調	化学	油機・特機・電子システム
環境性と快適性の両立を追求し、世界中のあらゆる空調ニーズに応える製品・サービスを提供し続けます。	フッ素化学の特長を生かし、幅広い分野に貢献します。	独自の油圧技術や精密加工技術、ITソリューションで幅広い産業に貢献します。
主な事業分野 住宅用空調、業務用空調、エアフィルタ、空気清浄機、暖房・給湯、空調システム、冷凍冷蔵機	主な事業分野 半導体分野、自動車分野、情報通信分野	主な事業分野 工作機械、在宅医療機器、ITソリューション

展開地域

世界170カ国以上で事業を展開

